

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成22年11月25日(2010.11.25)

【公表番号】特表2010-505848(P2010-505848A)

【公表日】平成22年2月25日(2010.2.25)

【年通号数】公開・登録公報2010-008

【出願番号】特願2009-531464(P2009-531464)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 K 31/7076 (2006.01)

A 6 1 P 27/06 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 0 7 H 19/167 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 27/02

A 6 1 K 31/7076

A 6 1 P 27/06

A 6 1 P 43/00 1 1 1

C 0 7 H 19/167

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月5日(2010.10.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

眼内圧の上昇を特徴とする眼疾患を有する個体において眼内圧を低下させる方法であって、

アデノシン受容体サブタイプ A₃ アンタゴニストを含む種交差性医薬組成物を眼内圧低下有効量で前記個体に投与する工程を含む方法。

【請求項 2】

前記受容体サブタイプ A₃ アンタゴニストが、

ジヒドロピリジン、ピリジンもしくはピリジニウム塩又はトリアゾロキナゾリン類、あるいはアデノシン受容体サブタイプ A₃ アンタゴニスト活性を明確に有するこれらの誘導体を含み、

MRS-1097、MRS-1191、MRS-1220、MRS-1523、MRS-1292、MRS-1523、MRS-3642、MRS-3771、MRS-3826、MRS-3827、MRS1220、MRS-1649、LJ-1830、LJ-1831、LJ-1833、LJ-1834、LJ-1835、LJ-1836、LJ-1837及びMRS-3820からなる組成物を含むか、

2-(2-クロロ-6-(3-ヨードベンジルアミノ)-9H-プリン-9-イル)テトラヒドロチオフェン-3,4-ジオールを含む、

請求項 1 の方法。

【請求項 3】

さらに前記医薬組成物を局所的、全身的又は経口的に投与することを含む、請求項1又は2の方法。

【請求項4】

さらに前記医薬組成物を軟膏剤、ゲル剤又は点眼剤として、患者の眼の涙液膜に局所投与することを含む、請求項1又は2の方法。

【請求項5】

さらに前記眼の涙液膜に前記組成物を投与して0.1乃至30分以内に、前記患者の眼の角膜を微細針又はマイクロピペットで突き刺すことを含む、請求項4の方法。

【請求項6】

前記突き刺し工程が、前記眼の眼内圧を低下させる前記組成物の有効性の侵襲的測定の一部である、請求項5の方法。

【請求項7】

侵襲的サーボ・ヌル技術を含む、請求項6の方法。

【請求項8】

眼内圧の上昇が前記患者における緑内障を表す、請求項1乃至7のいずれか1項の方法。

【請求項9】

眼内圧の上昇を特徴とする眼疾患を有する個体において眼内圧を低下させる治療用組成物の送達を確実にする方法であって、

アデノシン受容体サブタイプA₃アンタゴニストを含む医薬組成物を眼内圧低下有効量で前記個体の眼の涙液膜に投与すること、及び

前記眼の涙液膜に前記組成物を投与して0.1乃至30分以内に、前記患者の眼の角膜を微細針又はマイクロピペットで突き刺すことを含む方法。

【請求項10】

前記受容体サブタイプA₃アンタゴニストが、

ジヒドロピリジン、ピリジンもしくはピリジニウム塩又はトリアゾロキナゾリン類あるいはアデノシン受容体サブタイプA₃アンタゴニスト活性を明確に有するこれらの誘導体を含むか、

MRS-1097、MRS-1191、MRS-1220、MRS-1523、MRS-1292、MRS-1523、MRS-3642、MRS-3771、MRS-3826、MRS-3827、MRS-1220、MRS-1649、LJ-1830、LJ-1831、LJ-1833、LJ-1834、LJ-1835、LJ-1836、LJ-1837及びMRS-3820からなる組成物を含むか、

2-(2-クロロ-6-(3-ヨードベンジルアミノ)-9H-プリン-9-イル)テトラヒドロチオフェン-3,4-ジオールを含む、

請求項9の方法。

【請求項11】

眼疾患を有する個体において眼内圧を低下させる方法であって、

眼内圧を低下させる眼内圧低下有効量のアデノシンサブタイプA₃のインビボでの生成を活性化又は増強する、眼内圧低下有効量の種交差性アデノシン受容体サブタイプA₃アンタゴニストプロドラッグを前記個体に投与する工程を含む方法。

【手続補正2】

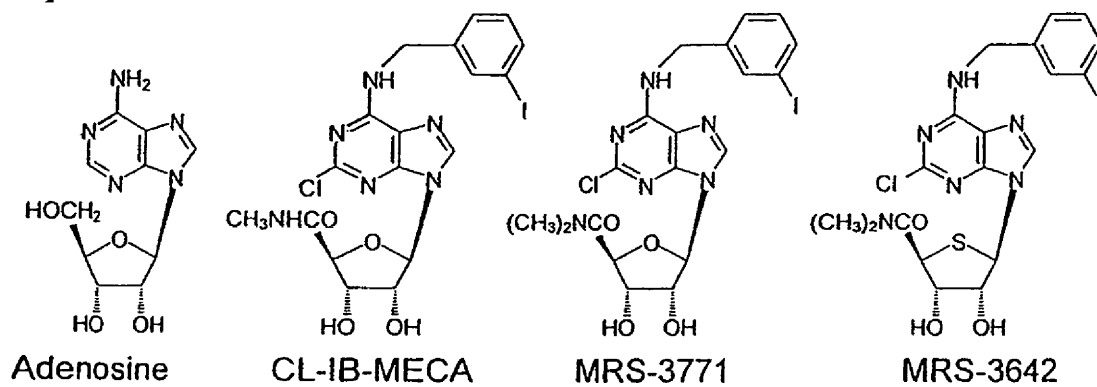
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図6A

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 6 A】



【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 6 B

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 6 B】

